

第39回教育研究評議会議事概要

日時 平成19年7月27日(金) 13時30分～15時45分
場所 事務局大会議室
出席者 林(議長), 長野, 鹿野, 橋本, 笠井, 片桐, 矢倉, 生田, 中村, 野村, 中尾, 石橋, 尾田, 天野, 柴田, 石田, 久保, 向, 中本, 櫻見, 佐藤, 富田, 古畑, 鹿島, 矢淵, (本木), (中村厚), (中村信), (岡本), (中元)
欠席者 久保田, 中島, 金子, 中沼

1 前回議事確認

臨時教育研究評議会(6月22日開催)

2 報告(1)

(1) 人事について

議長から, 標記について, [資料1]に基づき報告があった。

(2) 社会貢献室設置要項の改正について

情報担当理事から, 社会貢献室と大学教育開放センターの統合を視野に入れ, 社会貢献室長を情報担当理事から大学教育開放センター長に変更する標記要項の改正について, [資料2]に基づき説明があった。

(3) キャンパス・インテリジェント化計画について

情報担当理事から, 平成19年度キャンパス・インテリジェント化個別事業実施計画に対する予算措置について, 情報企画会議の承認の下, [資料3]のとおり決定した旨の報告があった。

(4) GCOEプログラム学内選考及びFSO特任教員の公募について

研究・国際担当理事から, 来年度のGCOEの申請に向けた学内公募の応募状況及び選考結果について説明があり, 引き続き, FSOにおける特任教員(准教授)4名の公募に対する候補者10名による公開シンポジウムを8月7日に実施することについて, [資料4]に基づき説明があった。

報告(2)

(1) 学域・学類再編に係る学則の改正について

評価担当学長補佐から, 標記について, 学域等組織再編会議等による現在の検討状況について, [資料5]に基づき報告があった。なお, 9月の教育研究評議会では審議願う予定であり, 部局長, 評議員にあっては, 内容を精読の上, 意見等があれば8月末まで提出願いたい旨の要請が併せてあった。

(2) 「子どものこころの発達研究センター」の設置について

研究・国際担当理事から、平成20年度の概算要求に先駆け、10月1日付けで学内措置により標記センターを設置すること、設置形態は学際科学実験センターとの連携を検討していることの報告があった。なお、設置に係る規程を9月の教育研究評議会に附議する予定であることが併せて報告された。

(3) 公的研究費の管理・監査体制の実務指針について

財務担当理事から、本学における公的研究費の不正使用及び文部科学省からの公的研究費の管理・監査ガイドラインに基づく標記実務指針(案)について、[資料6]に基づき説明があり、9月の制定に向けて意見等があれば8月6日までに財務部に提出するよう要請があった。

報告(3)

(1) 研究関係資金等獲得状況について

研究・国際担当理事から、標記について、[資料7]に基づく説明があった。

3 その他

(1) ハラスメントの現状について

職員支援室長から、平成18年度、19年度に係るハラスメント相談状況について説明があり、引き続き、情報担当理事から最近の顕著な傾向について補足説明があり、部局等においてもこれらの現状に対する認識を深めるよう要請があった。なお、部局長から、ハラスメント防止に係る講習を部局等においても実施願いたい旨の意見があった。

(2) 夏季一斉休業期間中における不使用機器等の電源遮断の徹底について

安全環境課長から、標記期間中の省エネの徹底のため、8月10日の業務終了時に不使用機器等のプラグをコンセントから抜くことを徹底願いたい旨の要請があった。

【配付資料】

- 資料1 人事について
- 資料2 金沢大学社会貢献室設置要項新旧対称表
- 資料3 平成19年度キャンパス・インテリジェント化個別事業実施計画書に対する予算計画
- 資料4 International Symposium “ Innovative Science”
- 資料5 学域・学類改組に係る学則等の改正について(骨子)
- 資料6 公的研究費の管理・監査体制の実務指針(案)
- 資料7 研究関係資金等獲得状況(平成19年6月分)
- 資料 平成19年度ハラスメント相談状況(回収資料)